

# 奨学金制度について、あなたの声を聞かせてください！

中央労福協ホームページへの投稿より

(2020/1月～6/21)

中央労福協は2016年度より、奨学金制度について「あなたの声を聞かせてください」という投稿コーナーをホームページに設け、当事者の声を国会や関係省庁に届け、政策・制度の改善につなげてきました。以下は、2020年1月以降に投稿された声のうち「公表してもよい」とされた意見について掲載したものです。（一定の分類により整理していますが、いただいた意見はそのままの形で記載しています。）

## 目 次

○ 所得制限で支援が受けられることへの不満の声	1
○ 支援を受ける人、受けられない人との間の不公平を批判する声	4
○ 親の収入で判断されることがおかしいとの声	10
○ 新制度の支援を受けている人からの声	11
○ 給付型奨学金の拡充や無利子化を求める声	13
○ 奨学金の返済に関する声	14
○ 家計急変への対応に対する声	19
○ 学生支援緊急給付金に対する声	20
○ その他	20

### <所得制限で支援が受けられることへの不満の声>

■ 娘が大学進学をするということで、夫は仕事を変え、ダブルワークを始めました。結果、4人家族、夫婦共働きで、年収400万ちょっと。給付奨学金は基準を満たしていないようです。2018年にダブルワークをしなければ、もしくはフルタイムの共働きじゃなく、1人はパート程度にすれば、基準内になりました。頑張って働いた人ほど、損する制度に納得がいきません。学費免除に給付金、働かなければもらえるってどういう制度なのか、疑問です。仕事を辞めればいいことですが、今年の所得計算が反映されるのが再来年なので、それまでの学費と1人暮らしの生活費を貯うためには、やはり今は働かなければいけません。

(5/21 沖縄県、48歳、女性、会社員、正社員)

■ こども3人の家庭です。上の2人は第2種奨学金を借りて大学進学し、現在返済しています。今回末っ子の奨学金を申し込もうとしたところ、所得制限をオーバーしてし

まいました。

世帯年収が1000万を超えたましたが、上の子が浪人した時の予備校代や、進学で家を出る時の費用を借金したため、生活は楽ではなく、妻の私もパートに出ています。年収の額面は確かに増えていますが、その分税率も上がり、手取りは増えてないんです。

高校の学費援助も所得制限で対象外。私立高校の学費を全額を払い続けているため貯金する余裕もありません。子育て支援、こども手当、教育援助。どれも対象外ばかり。高額の税金を払っているうえ、学費全額支払ってるんです。実際余裕なんてありませんよ。大学の費用は年間120万～180万。どうやって払えばいいんでしょう。借金するところを探さなければ、末っ子を大学へ行かせてあげられません。

本当に政府の子育て支援にはうんざりです。せめて奨学金の所得制限だけでもなんとかしてください！！

(6/2 福岡県、女性、パート)

■ 大学3年、2年、中学生の子がおります。在学中に新制度奨学金を昨年、申請しました。2019年11月に裁判による和解離婚が成立し、子供たちを私の扶養にいれることができました。それまでは（お察しの通り）、離婚裁判により、父親が扶養は絶対に外さない、なぜなら自分の手当が減るから。しかし旧算定表どおりしか養育費はもらえていない、もちろん現在も。2020年4月からの判定は第三区分。母子で収入も250万弱です。2018年1月から12月のマイナンバーによる私は扶養なしの独り身としての課税対象になるから。事実上は母子家庭同様なのに。住んでいる市は母子ではないけど給食費等、裁判の内容、父親の居住地等で小学校から減免してくれました。地方自治体は個人をみてくれるのに国は絶対無理。次男が高3時同様に現況を説明しましたが、私は非課税ではないと給付対象にはなりませんでした。

何をみてるの？どこをみてるの？国は何が目前で起きてるかみないの？コロナという大変な今、本気で対象者をみていますか。収入も2割減どころか1万円減でも我が家はきつい。電話しても2018年1から12月のマイナンバーによる調査で決定してるから、と。そんなものならマイナンバーなど要らない。国が簡易化したいだけのものとしか思えない。

(5/25 奈良県、女性、正社員)

■ 私立大学生（息子）の奨学金は2種類を利用しています。父母の収入で見ますとギリギリ利息有の奨学金になってしまいました。息子（大学生）娘（高校生）、私たち夫婦、祖父母の6人家族ですが、世帯の人数が多いこと年金が少ない高齢者がいることで、全く余裕がありません。とてもつらいです。

(5/6 栃木県、48歳、女性、会社員、正社員)

■ 現在工学部私立大学生の子供と高校生の子供がおりますが、夫は去年定年を迎えパートで限られた範囲内で就業中ですが新型コロナで仕事もなくなり、年金はまだ貰えず私のパートと大学生の子供バイト代での生活です。僅かな退職金はローン返済してしまったの子供は大学諦め専門学校へできるだけ早く社会に出る準備します。奨学金も去年ま

で収入の為、今年も利子あり第二種にて満額借りている状況です。成績は上位であるにも関わらず、苦しいから共働きしているため収入で引っかかり子供の数関係なく、各家庭の支払い状況関係なく両親の収入のみで無利子さえもできない現実に矛盾しか感じられません。各家庭理由あって奨学金を受けるのですから、不正擬装母子家庭の方も多々いる現象 それでも先ず成績を重視できないものでしょうか？収入ある家庭でも、借金返済や自営されてる家庭もあります。子供の周りでは 母子家庭の方が市からかなり恩恵受けて派手な暮らしをしている方も、こんな不公平な奨学金制度なんとかならないでしょうか？奨学金は子供の借金です、出来る事なら親がなんとかしてあげたいのに、親が足を引っ張る現状を回避する方法ないでしょうか？頑張っている子供の奨学金であるべきだと…

(4/29 愛知県、パート)

■ 給付型奨学金などの制度のおかげで、貸与型奨学金で借りていた金額の一部は給付になりました。でも、一種での貸与であった為、貸与の金額が減らされ、給付と合わせても今までの貸与での金額には足りません。現在大学4年生、申請結果がどうなるのかさえ分からず他からの借り入れもできないまま。授業料免除申請を希望する学生は、給付型奨学金の申請が必須！登録されなければ授業料免除申請さえもできないとのことで、給付型に申請したのですが……。これで授業料免除も今まで通り許可されなければ、親の負担が増えるだけの新制度、非課税世帯でなければ何もありがたくない制度です！中途半端な貧困世帯は切り捨て！一生懸命勉強して一種の奨学金になれたはずなのに……。それに、コロナで学生がバイトできない今、どうすればよいのでしょうか？

(4/22 57歳、女性、パート)

■ 給付型奨学金 JASSOを通じて始まりました。支給要件を見ると、頑張って共稼ぎでなんとかやってる家庭ほど何もひつかからないと感じます。所得税・住民税を取られ、社会保険料を取られ、普通に入學金を払い、授業料を払いなんに支援もない。学納金・生活費は年々増え続けるし、所得だって思うように増えるわけではない。広く薄くもうちょいならないもんだろうか。月額でなくても年額で10万でもいいから対象になる学生を増やしてほしい。高等教育なのだから、成績要件や出席要件等は厳しさがあつて当然だと思います。せっかくの制度なのですから、恩恵を受ける学生が一人でも多くなるような制度設計をしてもらいたいものです

(4/18 50歳、男性、その他)

■ 日本経済の変動に翻弄され、たまたま所得が僅かに制限を超えただけで対象外と審査からおとされてしまいました。苦しい時期に助けてくれた親族や医療費負担の大きい親への援助で少しも貯金が出来ず、私自身も難病治療の負担があります。今の世の中、額面だけで家庭の経済状況を決めないでください。また主人はモラハラ気味の為、奨学金貸与が叶わなければ銀行から借りることもしてくれないでしょう。子供たちは高卒フリーターとなってしまいます。こういったケースが珍しいのかそうでないかはわかりませ

んが、子供が学びたいのに学べない家庭は経済状況に限りません。ひとつの物差しで決めないでください。早急な規定の改定をお願いします。お願いします。

(2/17 48歳、女性、パート)

■ 大学1年生と浪人生の双子の男の子と高校2年生の娘、3人の子供をもつシングルマザーです。うちはシングルですが夜勤もしてるので低所得ではありませんが、今年度は大学の授業料は半額免除でした。来年度は大学生は2人になりますが、新制度になると給付型奨学金の対象外なので、授業料の免除も対象外となるそうです。現在免除していただいているのに、大学生が増えるのに全く免除なしになるなんて、酷すぎます。子供を学校に出す為に夜勤もはじめて頑張って働いてるのに、働かないで収入を押された方が楽に大学にいかせてあげれるんですか？ 子供達から大学に行きたいと言われて、学費のことや奨学金のこと、授業料免除の制度のことなど細かく調べて進学させることにしました。子供達も授業料免除の制度を利用して、奨学金とバイトで学費、生活費をまかなえるとわかり大学に進学しました。それなのに、新制度になるからもう援助はなしになるなんて、子供を4年間通わせてあげれるのか、子供が大学卒業できたとしても、貸与型奨学金の返済で苦しい生活となるのではないか、とても不安です。子供達は大学院にも行きたいと言ってましたが、諦めるしかないです。学びたい気持ちをなぜ応援してくれないんですか。低所得者世帯は他にも色々な補助があって、大学ではお金ももらえて授業料も免除。中間層は切り捨てですか。高校2年の子供は英語の外部試験が導入されると言われ、1年の時からその対策でお金を払ってGTECをなんども受けてたのに、先延ばしになったり、大学入試のことでも国に振り回されっぱなしです。これまで通り、給付型奨学金と授業料免除制度は別にしてください。

(1/28 42歳、女性)

#### ＜支援を受ける人、受けられない人との間の不公平を批判する声＞

■ 双子の将来のために 夫婦で一生懸命働いてきました。来年の4月から大学生になる予定で、奨学金の説明会などに参加して愕然としています。まじめに働いて少しでも収入を増やし、将来の夢を実現させてあげたいと思って 無理してきたのが馬鹿らしくなる仕組みです。様々な理由で低所得、もしくは母子家庭の方がいると思いますが、進学以外のところでも 私たちが払った税金で恩恵を受けてきて、義務教育でないとところでも恩恵を受け続けるシステムにはがっかりです。給付金や学費免除などを合わせると、低所得家庭のほうがリッチに生活できる場合もありますよね。頑張って働いてるのに…。偽装離婚と聞きますが、本気で考えてしまいそうです。奨学金で不公平に支給するではなく、学校に支給することによって学費を下げてくれれば不公平でなくなるのではないかと思います。

(6/21 京都府、45歳、女性、事務、派遣社員)

■ 私立大学2年+高校3年の双子がいる父親です。高3の双子はどちらも大学進学希望で、来年から3人の大学生を支えることとなります。私がお願いしたいのは3点です。

①大学に掛かる費用が高すぎる。

受験料、入学金、授業料等、なぜこんなに高額なんでしょう。特に私立大学の費用に驚きます。誰もが入りやすい費用になれば、奨学金制度も無くてもすみます。

②給付型奨学金や授業料減免の対象要件が生活保護世帯やそれに準ずる世帯で一律に決められていますが、それが疑問です。1世帯で大学生を同時に複数人抱える場合は、収入が一定程度あっても、実質的には生活保護世帯に近い生活水準となります。特に双子や三つ子などを抱える世帯は大変です。生活保護で線引きするのではなく、収入と扶養する大学生の人数で制度設計していただきたいです。

③ ②に関連しますが、低所得層で納税しているが、生活保護世帯でないために、給付や減免を受けられない者と、生活保護等で納税していないのに給付や減免を受けられる現行制度は、やはり不公平です。生活保護世帯かそうでないかで、奨学金や大学費用に差が出る制度は改めて欲しい。扶養する大学生の人数やそれぞれの家庭の事情を、柔軟に考慮した制度であって欲しいです！

(6/15 45歳、男性、正社員)

■今年の春で大学生3人の子をもつ親です。経済的には決して余裕があるわけではありません。税金も確り納めてきた私としては、今の申請条件について、とても不公平だと感じております。次の点について申請条件を再考頂きたいと思います。

○経済状況を把握している親が、申請を行うべきだと考えます

※子供は親の経済状況が分からず、申請NGと判断し行動しません。

○申請条件は、個々の経済状況を考慮すべきです。

※例えば親の介護や障害者の面倒等、経済的に大変な家庭もあるのではないか？

○大学毎に判断させるのは不透明であり不公平のもとになります。

(6/12 宮城県、54歳、男性、正社員)

■ 皆さんおっしゃっているように、非課税世帯や母子家庭の方ばかり得しているようで、ついひがんでしまいます。母子家庭のに友人に『手術代も無料だった。NHK代も免除されてる。公団もすぐ入れて、大学費用も免除された。官・民両方の給付金がもらえた』等と得意気に自慢されると辛くなりました。結婚生活なんて我慢と責任で乗り越えているのに、勝手に結婚して勝手に離婚した人たちの支援までみんなでしないといけないのでしょうか？偽装離婚なんて問題外です。私自身も、実家が貧乏で高校卒業後一年間働いて、その後、短大に自費で入学しました。今現在、主人の収入はありますが、一種と二種の微妙な収入で、そこにも納得できません。主人の仕事もいつまであるか分からない状況です。保証人も頼める親戚もなく、保証人制度を使って利子が高くなるのも怖くて子供たちの奨学金をあきらめました。子供は休学して今年一年はバイトをして、来年度から復学する予定です。色々と納得できません。微妙な中間層の収入で、ギリギリの生活をしている人はたくさんいると思います。この層の人間に、まだ大丈夫、もつ

と頑張れと言わないで、同じように支援して頂きたい。頑張れば頑張るほど損をする日本の将来が不安です。

(6/12 福岡県、49歳、女性、パート)

■ 日本の高等教育にはお金がかかりすぎると感じていました。コロナ禍によって色々考えて調べてみましたが、日本のセーフティネットである生活保護は、私有財産をすべて否定しています。子供がいても進学費用を貯金すること、学資保険の加入は否定されます。このような方々への支援策（もしくは救済策）として、大学の無償化が法整備されたかのようです。年収の平均値の家庭は対象外で、保護者も子供も借金漬けで進学する家庭には無意味な政策です。新生児人数は減っているのに増え続ける大学、AO入試のように学力外での試験、本当に日本の大学は情けない現状だと思います。さらに、学生の大半を救おうとするのではなく、年収380万円以下という、非正規雇用の年収を対象とした一部の家庭への（一部の負担金の）支援策を大々的に「無償化」というたうのは、恥の上塗りとしか思えません。学生の困窮を対象とするなら、奨学金を受けている半数以上が対象となるような政策をお願いします。「大学は出たけれど」が、また来る未来しか見えません。

(6/4 兵庫県、44歳、女性、スーパー従業員、アルバイト)

■ 同じ成績で、親の所得が少ないと給付で卒業後借金なし、生活を切り詰め共働きでの中間層の家庭は貯めているものだけでは足りず奨学金も貸与で卒業後に借金を抱える。無償化の財源が税金だと思うと納得いかない。働いて納めた税金が、自分が使えない財源に流れてしまうなんて不公平すぎる。その財源を大学へ流して、学費が安くなるようにしてほしい。

(5/25 静岡県、40歳、女性、サービス業、パート)

■ 奨学金の所得制限、ボーダーより少し上なだけで決して余裕があるわけではありません。全てにおいて、なにかと所得制限され、納税するだけして恩恵がありません。不公平だと感じます。

(5/24 女性、正社員)

■ 非課税世帯に優しい給付型奨学金一生懸命働いて納税している世帯が馬鹿を見る制度です。低所得の非課税世帯は色々な免除が有ります、例えば就学援助等は給食費、修学旅行費が免除になります。義務教育期間の九年間給食費を一度も払う事無く義務教育を修了する世帯藻あります、そのうえ大学の奨学金も優遇です。大学は学費が高額な為、中間所得世帯が一番苦しいと思います。非課税世帯ばかりを優遇し、納税している世帯を守らないのですか・・

(5/20 沖縄県、40代、女性)

■ 非課税世帯、生活保護世帯への大学無償化制度に反対です。真面目に働き夫婦納税しても中間層の所得にしか届かない世帯の子供の大部分は貸与型奨学金つまり大借金を背

負って社会にでなくてはなりません。それに引き換え低所得でほとんど納税しない世帯は普段の生活も手厚い補助を国から受け、尚且つ義務教育→大学までの高等教育の全てを税金で賄って貰い子供は無借金で社会に出れます。その数百万円の差は大きいです。

何をどう考えたらこんな不公平な制度ができるのでしょうか？ 絶対に子供達の間でも差別が生まれます。必死で納税し頑張っている世帯を見捨ててるような制度はどうか早く見直して欲しいです。教育に関してだけは世帯所得に関わらず平等にして下さい。今回もコロナ給付金もそうですが、このままでは子供達に真面目に働き納税する事より、あまり働かずに様々な給付をどのようにしたら貰えるのかを真剣に教えなければならぬ時代がきます。

(5/16 熊本県、女性、派遣社員)

■ 大学無償化 年収 380 万未満が対象。年収 270 万未満の住民税非課税世帯。年収 390 万対象外。例えば年収 400 万。税率 20%、保険料も多くひかれたら、手取りいくらかわるの全額免除、下宿代までだしてもらったら、どっちがとくになるのかなー。両親そろっていても、子供もバイトし、きりつめながら、必死に学費はらっているのに、全額免除、下宿代はおかしいでしょ。もうすこし、均等に考えてほしい。両親揃ってるっていつも、余裕ないから、諦めてる子だと思います。

(5/5 50 歳、女性)

■ 年収 400 万の母子家庭です。高校生二人、非課税世帯ではありません。今回の奨学金制度は本当に不公平を感じています。児童扶養手当、最低額ではありますが頂いています。そのことを踏まえ、考えても児童扶養手当が必要ということは、国がそれだけ生活費等が足りていないと判断したと認識しています。ですが、大学無償化の対象にはギリギリ外れそうです。児童手当と扶養控除のはざまに生まれた下の子も影響していると思います。そして、資産、生まれた時からためていた二人分の学費。不動産は対象外ということ。子供のためにためてきた学費ではありますが、何に重点を置いて生活してきたか、こんなことなら家でも買っておけばよかったと後悔になってしまいます。結局、少ない収入の中から子供のためにコツコツとためておけなかった人が優遇される制度になっているように感じます。年収も 910 万でしたかね？ 高校の無償化制度、これに合わせることはできなかったのでしょうか。減免・給付に段階をつけるのはもちろんですが。非課税世帯が優遇されることに不満があるわけではありません。受給世帯年収・資産等の考え方、考え直してほしいです。国の定める低所得で、380 万の人がもらえて 381 万の人がもらえない、おかしいとおもいませんか？

(4/24 広島県、43 歳、女性、会社員、正社員)

■ 給付型の奨学金について。あまりにも不公平だと感じます。両親そろっていて真面目に働いていても、学費の負担は『重い』と感じます。学費が高いのがおかしいのか、お金がないから身の程をわきまえて進学させるべきではないのか、一部の人たちだけが恩恵の受けられる『奨学金』。うちは審査に落ち、奨学金も授業料減免もありません。審査に落ちた=お金が十分にある、わけではありません。主人は貸与型の奨学金を利用し

ていました。『奨学金』という名の借金です。既に返済を終了しましたが、返済するには生活費を切り詰め、子供の習い事を控えたりするしかありませんでした。せめて進学する学校くらいは、我慢させたくない、息子に進学させましたが、主人のこともあり貸与型の奨学金を利用することは、どうしてもできませんでした。貸与型の奨学金は子供に借金を背負わせることと同じです。返す時が大変です。『給付型の奨学金』と『授業料免除』。期待していました。でもいただける人たちはほんの一握りのようです。コロナで私も収入減です。誰もが大変だとは思いますが、日本社会の学費の『重さ』は異常だと思います。『給付型の奨学金』にガッカリです。

(4/21)

■ 収入があっても、県外に進学させると授業料の他に家賃や生活費とかなりの金額が必要になります。生活はとても苦しくなります。ですが年収により学費は満額払い続けなければなりません。非課税世帯や一人親世帯は日頃から色々な免除を受けていたり手当も受けているのに、大学の授業料まで免除になるのは納得いきません。一生懸命働いて納税している人達の血税を非課税世帯に使って、自分達は高い授業料に苦しめられるなんて不公平すぎます。授業料を一律引き下げる等にして欲しかったです。それなら全ての家庭に恩恵があり公平なのでは。偽装離婚した方が生活が楽になるのでは?と話している方達もたくさんいますよ。本当に考え直して下さい。

(4/10 40代、女性)

■ 低所得の世帯の為の奨学金制度、優しそうに見えるがよく計算したら、怒るしかない!! うち子供二人いる、二人とも4月から大学に入学に決まった。私立の薬学部と理工学部、二人の入学金と授業料が合計400万。子供の将来の為、仕事残業をし、年収500万。低所得じゃないです。簡単に計算して $500 - 400 = 100$ 万です。残り100万では4人家族の生活費になるはず。低所得の世帯では例えば家と同じ4人家族、年収270万にするとして、入学金+授業料+給付型奨学金計算したら生活に270万+給付型奨学金になる。上記年収500世帯より生活が余裕がある。仕事が頑張ってるをバカにされ過ぎ!!! 低所得が万歳 そう言うことになる??? おかしい過ぎる、仕事を頑張ってるの悪い? 怒るしかない!! 中間層かわいそう! 私と同じ位の年収の方いっぱいいる?みんなと思う?

(3/24 45歳、女性、パート、フルタイム)

■ 来年受験生の子供がいます。経済的な理由で大学進学を諦めさせなければならないかもしれません。生活保護を受けている同級生は大学も私立に助成金で行けるのに我が家のは対象外なため返済しなければならない奨学金を借りる方法しかないと厳しいです。大学卒業後に返済無しで生活できる生活保護世帯の子供とそこから返済で生活が厳しくなる納税者の子供って不公平ではありませんか? 国立大学や一部の高ランク私立大学に通える者に対しての助成なら仕方ないと思いますが納得できないし、悔しいし腹ただしさしかありません

(3/15 女性、その他)

■ 二人大学に行かせています、私のギリの年収の為有利子の奨学金しか借りれず卒業時かなりの借金を負わせる事に心を痛めております、子供達は「公立大学、プラスそれを条件で進学したので」とは言ってくれるもののはやはりなんですよね、どちら様かが書かれていた様に同じ年収でも住宅ローンを抱えたり、離婚による養育費を払いながら引き取った子供の学費を考えないといけないとか、そんなシングルファーザー多いと思うんですよ、私がそうなんですかね。母子家庭は保護がしっかりしていますがね、なんか不公平じゃないですか、いつも離婚は女性側がだけが弱くてじゃないんですよ、もう少し審査方法検討して頂けないないでどうかね、あと多くいるとおもわれますが親の面倒見たり、ひとそれなんですよ。こういった投稿好きじゃないんですが、こんな事が有ったんで少し書かせてもらいました。1年前くらいになりますかね上の子が大学院に行って教授を目指したと言った来たのです、すごく嬉しかったです、初めてしたい事言って来てくれて、また子供に将来への目標が出来た事が、しかしそれから数か月もたたないうちに「借金増えるばかりで、現実的じゃない」と就職へ方向転換したんです、それでここ数か月間就活を始めましたが「会社員ってむいていない」とインターンをしてみて感じたそうです、なんとかしてやりたと思うのですが私も引退が近づき引退後の年収も想像でき私としても現実的ではないです。頑張って二人とも公立大学に行ってきました、幼少期から塾に入れ、教育家庭よろしく進学させたわけなく二人ともほぼ自力で進学しました、そんな家庭の子供達にも夢与えさせて頂けるような奨学金制度って出来ないものなのでしょうかね。

(3/8 55歳、男性、正社員)

■ 給付型奨学金はどう考えても不公平です。親の所得は関係無いはずでは？低所得者の子供たちだけが優遇されるのは間違います。同じように大学で、就職して、一人は奨学金の返済、ひとりは丸々手元に給料が残る、かなり、矛盾します。まわりには、偽装離婚までして、給付型奨学金の申請してる人たちが、たくさんきます。完全な不正ですね。きちんと就職したなら、全額とは言いませんが、返済出来ると思います。公平な制度を求める。税金を払って貢献している家庭の子供たちこそ、優遇されるべきでは。

(1/29 47歳、女性、パート)

■ 国立大学の学生の母親です。年をとてできた子供で、父親はすでに定年退職をし私はパートで勤めています。これまで授業料免除の申請をしてきましたが来年度から制度が変わり、不動産を除く資産が2000万以下との規定ができました。我が家は夫が70歳近くで、手持ちにある資金は私たちの老後資金として貯めてきました。収入は年金と私の少ない給料のみなのでこれまで授業料免除の恩恵を受けることができたのに、新制度では対象になりません。こんなことなら不動産を持って貯金を減らしておけば良かったねと悔やんでいます。新制度では生活保護等低所得者は入学金、授業料免除と同時に返済不要の奨学金までセットでもらえます。貧乏バンザイですね。この国は貧乏人ほど得をして、所得の多い人は容赦なくむしり取られます。これまで奨学金を借りてきた人は

大変な生活の中自力で返済しているのに来年度からの制度を利用できる人はただただラッキーですよね。日本という国は働く意欲を失わせ、不公平感ばかり感じます。

(1/29 63歳、女性)

■ シングルマザー、養育費なし、県外私立大学3年の子供と高校生の子供あり。人の3倍努力しガツガツに働いてやっと年収400万、手取り300万くらい。地域内母子手当受けられず、高校生の子のまわりは塾通い。うちはいかせられない。下の子は上の子の奨学金借金をみて大学にはいきたくないとつぶやきます。シングルの私に気を使っているかもしれません。大学年間100万円の学費。わたし負担 県外生活費年間100万円。奨学金のお世話にならないとやりたいことはできない。部活、バイト、学業、就活。そのさきは奨学金返済。これから無償化になるのは随分と不公平を感じます。所得制限基準もおかしいです。過去の保育園おちた問題より深刻だと思います。苦しくて辛くてでも精神的な病になっても病院にもいけないほどシビアです。国の基準がかわりますように。ほんとうに努力して困っているひとに寄り添ってくれるような世の中になりますように。

(1/22 42歳、女性、会社員)

■ 今年、高校進学と大学進学の子をもつ保護者です。共働きで家族を養うため一生懸命働き、税金を納めてきました。片親家庭や、低所得の家庭の補助ばかり優先されて、まともに税金を納めている家庭の補助はほとんどないことに憤りを感じます。大学進学に至っては、普通一般の家庭ならどこも大変だと思います。奨学金を借りても足りないのでアルバイトや親も教育ローンを組むことが多いと思います。税金を払っているいじょう、公平に還元してほしいと思います。今の制度は不公平すぎるし、まじめに生活している人が馬鹿を見る社会になっている気がしてなりません。大学無償化、必要でしょうか？必要であれば公平にしてほしいものです。

(1/21 44歳、女性、会社員)

#### ＜親の収入で判断されることがおかしいとの声＞

■ 親と別居かつ20歳以上または婚姻による青年犠牲により親権が外れた後でも親が高所得だと支援が全く受けられず困っているケースがある。親が子供に金を出さないと言わればもうどうすることもできないにもかかわらず、支援も受けられず八方塞がりとなる。親が低所得であっても、所得証明書の取得に同意・協力してくれず何の制度も申請できない場合もある。一刻も早く親の収入という要件を外すか、最低でも別居かつ仕送りなしのケースにおいては親の収入を0として認定できる制度とすべき。

(5/30 東京都、22歳、男性、学生)

■ 給付型か貸出型かの判断がその時の親の年収で決まることに対して不満。あと数年で私は定年退職です、でも借りるのは子供で、定年退職後の親の収入は激減します。その

ことに対して公平ではないと感じる次第です。ぜひ改善お願いします。

(5/15 神奈川県、55歳、男性、会社員、正社員)

■ 給付型にしろ、今のコロナでアルバイトがなくなり学生生活に支障をきたして学生に対する政策にしても、なぜ、非課税世帯・準する世帯が対象(検討)になるのでしょうか。奨学金を借りているのは学生本人です！親の援助を最小限にして学生自身が頑張って生活費や授業料を工面している学生がたくさんいるはずです。（申請書類や手続き書類で生計維持者の資産等を記入させる欄があるのも疑問に思います！）学生本人にありがたい政策を希望します。

(5/11 山形県、女性)

■ 奨学金制度は、虐待で親の援助を受けられない学生に対応していません。親の年収が高くて、親の援助を受けられない学生は、奨学金を借りるための手続き上の協力（所得証明の取得、署名等）を得ることも難しい状況にあります。多くの学生が身の危険を感じることなく安全な環境で学ぶことができるようにしていただきたいです。

(4/23 東京都、22歳、女性、事務、正社員)

#### ＜新制度の支援を受けている人からの声＞

■ 我が家は非課税世帯で授業料の減免を受け、給付の奨学金もいただいています。経済的に困窮している我が家が息子が東京の大学で勉強できることは大変ありがたいです。この支援がなければ進学は諦めていたと思います。しかし、これだけの支援をいただいているのですが、実際、減免していただけるのは授業料で、施設維持費や教育充実費は減免の対象ではありません。しかし、この教育充実費は年間23万円ほど必要で、我が家の場合には減免後の授業料の残高と合わせると37万円のお金が必要です。4年間では150万円ほどのお金が必要です。

毎月3万円の支払いを家計からするのはなかなか厳しく、困窮している学生にはこの部分も何らかの支援があると安心して学生生活を送ることができます。

我が家は入学費用と住まいの準備のために国の教育ローンでお金を借りました。教育ローンの返済は私たちがしなければなりません。大学に支払う費用が、月計算で3万円ほど。4年後には教育ローンの返済が月に3万円必要です。主人はなんとか副業で返済に充てるお金を稼いでくれることになりましたが、体のこととも心配です。

授業料の減免、給付奨学金制度は大変ありがたい制度ですが、困窮した家庭の子供により厚い支援をお願いしたいです。

(5/30 愛知県、45歳、女性、自営業)

■ 私は、春から国公立大学へ進学し、給付奨学金と授業料免除の手続きをする予定の、非課税世帯の公立の高校3年生です。親からの兄弟差別を受け、進学に対する学費を支払ってもらえず、それでも学びたいことや研究したいことのために最低賃金にも近い時

給でアルバイトをし、最低限授業料が払えるかどうかの貯金をため、不安を抱えながら進学を決意しました。収入の少ない世帯に生まれた学生にできることはそう多くありません。毎日学校とアルバイト先に奔走し、成績を落とさないように、学業に支障が出なように気を張る日々の中で、疲労からか突然意識を失い倒れてしまったこともあります。予備校に通うこともできず歯痒さを感じながら過ごしていましたが、多くの人に支えられて大学に合格することができました。3年次に新制度が成立し、安心したのは私だけではありません。私が通っていた高校のある地域は世帯年収や職場の賃金が低く、進学を希望している生徒の多くが給付奨学金の申請をしています。この制度が今後も続くのなら、私のように金銭的な理由で進学に悩む方々に与える影響は大きく、教育に与える良い効果も期待できると思います。その理由から、私はこの制度ができたことに対して感謝しています。しかし、新制度に対する批判が多く存在することも理解しています。ネットでの批判はもちろんのこと、このホームページに書き込まれた意見も拝読させていただきました。支援を受けられる世帯の年収や、高校卒業後の年数がかなり厳しいことに批判する方々の気持ちも理解できますし、私のように非課税世帯に生まれた人が進学を志すことへの批判も痛いほど身に沁みました。ですが、きっとこの状況も今後改善されていくと私は信じています。若者の夢見がちな意見に見えるかもしれません、近年多くの団体が進学に際する奨学金の事業を立ち上げ始めています。これは、教育に関する日本の難点に改めて目を向けられている証拠ではないでしょうか。新制度を利用する学生をモデルケースとし、世帯年収や卒業後の年数にかかわらず、学びたい人への支援をする事業が今後できてほしいと思います。そして、新制度によって援助を受けられ、無事に大学での研究を行えるようになったら、私は批判される存在としてだけでなく、一人の未来を築く人として社会に貢献したいです。

(3/23 18歳、女性、高校生)

■ 今年の4月から大学生になる息子を持つ母です。この2020年4月から始まった奨学金給付制度を利用し息子を大学に進学させることを決めました。母子家庭でなかなか、収入も増やすことが難しいなかで、大学進学を強く希望する息子の願いをかなえてあげたい気持ちで、受験をさせ無事合格することができました。入学金と授業料の減免があり、また毎月の奨学金が振り込まれることからほっとしていたものの、いざ、合格通知が届き蓋を開けてみれば、入学金と授業料は減免後の金額ではなく、正規の金額を收め後ほど還付されるというものでした。大学側に還付の際に收めることは可能かと問合せをしましたが、収めて頂かないと入学は認めないとのことでした。また、還付される時期なども、全く決まっていないとのことで、これでは全く意味がない。この制度にどれだけのご家庭が大学受験を考えたことでしょう。そもそも、低所得者に対する制度とうたいながらも、結局は收めろだなんて……。仕方なく、母子支援制度を利用し就学支度金を大急ぎで審査に通して頂きました。大学によっては、給付制度の認定通知を提出されれば延納も認めるという大学もあるようですが、初めての試みで文部科学省と大学側で大変な温度差を感じました。市役所の相談員の方も文部科学省や大学側にも問合せ頂いたようでしたが、答えはやはり、文部科学省は各大学に減免にての納入は各学校にまかせているとのことでした。また大学側では全く、わからないとの返答だったとのこ

とでした。私立大学を考えている親御さんにとっては大変苦しい状況かと思います。最初の納入金額は100万円近い金額になります。自宅から通わないのであれば、賃貸にかかる費用も必要なわけです。それを用意出来ないからこの制度を利用して進学を決めているのに納得いかない気持ちでした。幸いにも支度金を借りることができ、祖父母からの援助貯金でなんとかなりそうですが。せめて奨学給付金認定通知をもって、入学金と授業料の減免納入として頂きたいと強く感じております。秋に申請を出して早く結果が来ているのに何の意味も持たないと感じました。

(2/29 40歳、女性、事務)

■ 私は子供2人(現在受験生と高校1年生)のシングルマザーです。私は非課税世帯なので奨学金制度が改善され、とても安心しています。公表を見ていると、非課税世帯に対する批判が多くて心苦しいです。私は母親の虐待で精神疾患を患い5年間、仕事が勿論出来ず、収入はありません。今も健康は改善出来ましたが、病気の影響で就職する事が出来ません。非課税世帯の中には病気と闘ってる人もいます。夫(妻)が亡くなって、1人で子供を育てていく辛さが分かりますか?私は違う目線から、奨学金制度についての意見を公表します。普通に生活している人達が羨ましいです。

(1/18 45歳、女性)

■ 子供2人(今年受験生1人と現在高校1年生)の母子家庭の母親です。沢山の意見がそれぞれある事を掲示板を見て知りました。その中でどうしても、自分の意見を公表したいと思いました。私自身はこの制度が決まり、とても安心しています。私は母親の虐待の影響により、精神疾患を患い、5年間身体が動かず、闘病生活を続けてきました。今も病気の影響で、就職が決まりず、無収入です。非課税世帯を非難する声が多く、公表者の意見も分かりますが、非課税世帯が非難をされる事が苦痛でたまりません。非課税世帯の中には、病気で苦しんでいる人や虐待の影響に苦しむ人達もいます。夫(妻)を亡くした人達もいます。そんな人達の気持ちはわかりますか?私から見ると、羨ましく感じます。非課税世帯の人達にも真面目に向き合って頑張っている人達がいる事を考えて下さい。

(1/16 45歳、女性)

### ＜給付型奨学金の拡充や無利子化を求める声＞

■ 親の所得だけ見ると所得制限を越してしまうため奨学金が借りられない。しかし自分には姉が2人おり、2人とも国公立大学/院に通っている。私は私学で姉よりも学費が高い。所得だけで見ると問題がなくとも抱えている学生の人数によっては経済的に苦しい状況に置かれている人もいる。給付型を探しているがやはり所得制限があるものしかない。海外の奨学金制度は日本のような借金ではなく給付が主である。学びたい意欲がある人を助ける手段の一つが奨学金というイメージであったが、なぜ借金を背負ってまで学ばなければならないのか。せめて無利子にしてほしい。有利子にする必要はあるのか。

ただ財団が儲けたいだけに思えてしまう。もう少し、所得制限なし、無利子または給付型の奨学金が増えてほしいと切に願っている。

(4/17 20歳、女性、大学生)

■ 私は2年間奨学金を無利子と有利子2種類を借りつつ、深夜のバイトもして一人暮らしの生計を立ててきました。正直、勉学よりもバイトに追われる日々の記憶しか残っていません。このような現状を変えてほしい為、制度を無利子にするなど将来のある学生に希望を持たせてほしいと思いました。私含め奨学金を借りている友達も、結婚のことや子供の事など考えている余裕が無いのが今の現状です。どうか日本という国を存続させる為に教育改革をお願いいたします。

(6/16 東京都、20歳、男性、会社員、正社員)

#### ＜奨学金の返済に関する声＞

■ 私は27歳で都内の会社に営業職として働いており入社して6年目になりますが毎月の返済が24,000程度で返済期間の終了まであと15年もあり毎月少ない額で貯金しているのですが生活はかなり苦しいです。この先結婚して子供と皆様が普通に考えるようなこともこの先も返済がずっと続くとなると希望が持てません。私の同世代でも返済に苦しんでいる方はたくさんいらっしゃると思います。そもそもなぜ借金をして大学に行かなければならぬのでしょうか。給付型にして現在返済している方、これから返済が始まる方も対象に返済義務を無くしてほしいと思います。

(5/26 神奈川県、27歳、男性、営業職、正社員)

■ 大学を卒業して現在社会人2年目となりました。月々コツコツと返していますが、現在コロナウイルスの関係で、収入が心配です。今はなんとか100%保証されていますが、この状況が長引けば収入が減るどころか会社が倒産しかねません。報道では現役大学生の保証などが取り上げられていますが、私たちのように奨学金を借りて返している人たちほどどのように保証されるのでしょうか。減額返済、返済期間延長ではなく、せめて1・2年は返済額を免除にするなどの政策をして欲しいです。

(4/30 埼玉県、女性、正社員)

■ 返済することそのものについては借りたものなので特に不満はないが、私が借りたころは返済金利1%に対して現在の返済金利は0.1%以下まで低下している。今返済中の人たちの金利は奨学金というより学生ローンのような状態になっている（今の世代は改善されているが）。現状自分も含めて大きな昇給を望めない中で大きな金額差が生まれているので、せめて現在返済中の人たちの金利を今水準まで下げてほしい。

(4/30 新潟県、29歳、男性、正社員)

■ 外国人にはばっかり優遇してる。私は行きたい高校にも行けず行きたかった専門学校も諦めて泣く泣く就職した22歳の女です。学費の重さは異常だただの借金だし、1箇所から奨学金制度を受けてもバイトしても足りないから別のところもうけた。北海道高等学校奨学会とあしながら育英会から受けた。健康だけど頭が悪いから奨学金免除はされない。頑張って働いてるけど精神面で病んで仕事辞めてアルバイト生活。手取りは仕事していたときでよくて16万円、アルバイトの現在は手取り11万円。こんなんじゃやっていけない。

ただでさえ辛い社会なのに、働くために交通費かけて、交通費は返ってくるのはあとだから意味ないし。給与が見合ってないのに多額の借金を背負わせる日本はなんなの？

借りてるのは親じゃなくて生徒(子供)です。就学中の子どもに100万超えの借金を背負わせてるんですよ、この国が。腹が立ちます。外国人ばかりお金上げて、日本人にはなにも恩恵なし。ありえない。

生きるので精一杯なんだから、少しだけでもいいから免除して欲しい。全額とはいわないけど、せめて残りの返済額10%くらい免除して欲しい。北海道高等学校奨学会から60万円、あしながら育英会から80万円くらい借りました。現時点での返済残債は125万円です。まだ合わせて15万円しか返せていません。どうして生きているだけでこんなに苦しまないといけないんですか？

(5/11 北海道、22歳、女性、アルバイト)

■ 私は1人親世帯主です。そしてコロナの影響で失業しています。親としてこれから返済義務が課せられる子を思い意見をさせて頂きます、よろしくお願ひ申し上げます。薬剤師の卒業後の返済について意見、改善のお願いがあります。奨学金はいまは給付型もあると知りました。しかし今年卒業した子供は対象ではありません。これから返済する人、してる人も薬剤師資格を得る若者に対して奨学金返済免除を！お願いしたいです。

理由は以下になります。薬剤師は卒業するまでに借金は多額な上に卒業後返済額も緩和が無く以下の落とし穴があります。奨学金の救済制度からこぼれ落ちている「薬剤師」薬剤師にとって最も問題なのは、奨学金のセーフティーネットが機能しない点だと思っています。日本学生支援機構では、最長10年間返済を待つ「返済期限猶予」と月々の返済月額を1/2または1/3に減らしてもらう「減額返還」という救済制度が用意されていますが、それぞれの収入条件が年収300万円以下、325万円以下となっています。しかし、薬剤師の場合、ボーナスも含めた年収が325万円以下という扱いを考えにくいので、日本学生支援機構の救済制度からはこぼれ落ちた存在といえます。日本は今後も少子化が続きます。医療資格を得たあと借金と言う名の奨学金返済はこれから超高齢化社会を背負っていく若者に酷ではないかと思います。昔は違っていてもこれから返済をしていく若者に返済義務を解いて欲しい。これは日本の今後の課題と言えると思います。現在の大学生だけではなく、支払い途中や支払いをこれからしていく薬剤師のために改善をお願いします。

(5/7 47歳、女性)

■ 先日、日本学生支援機構の返還部より延滞を解消する額を加算するされるため、計画書を作成して、試算結果を元に支払いの命令のような書類と振り込み用紙が送られてきました、事前に何度も電話にて返還金額の相談をしており、再三お電話しても後日連絡しますと言われ、結果、書面で送られてきました。はじめは先方からの電話でしたが、最初から相談に最後まで応じないのなら連絡してくる必要はないと思います。夫婦共にサービス業でコロナの影響で収入も減り、この先も不安を抱えている状況や幼稚園は休園なのに月謝は普通に徴収されますし、このような状況をもう少し察して対応していただきたいものです。

(5/1 福岡県、43歳、男性、サービス業、正社員)

■ 奨学金返済免除を審査する場が一般的に奨学金停止年度のみというのはかなり厳しいと思われます。私は大学院生時代に奨学金を借り、博士後期課程に進学しましたが、修士課程と博士課程での選択学部が異なっていたため、博士課程での業績のみで奨学金返済免除審査を受けることになりました。加えて、学術振興会の特別研究員（DC2）に選抜されたため、最終的に1年間の博士課程での業績のみで奨学金返済免除審査を判断されることになってしまいました。結果としては3年間の博士課程で、奨学金返済免除を受けた同僚と同等の業績をあげていますが、同僚は修士課程での成績が良かったため奨学金返済免除となっていますが、私は奨学金返済免除を審査する場がこれ以上ないため、奨学金返済を続けています。加えて、奨学金制度の改正により、年度によって奨学金返済免除者の割合が変化する場合があり、同等の業績をあげたとしても優遇される、もしくは、優遇されない等の不平等が起こり得ます。奨学金返済免除の適応条件として、「特に優れた業績」とありますが、特に研究業界では下積み時代の業績と言えないような結果が、2-3年の年月を経て「優れた業績」に繋がることがままあるので、奨学金返済免除を審査する場を拡大するよう検討していただければ幸いです。

(3/25 フランス在住、30歳、男性、研究者、ポスドク)

■ 満額借りて社会人になり現在返済中です。大学卒業後に入った会社で適応障害を患い、仕事を辞めました。猶予や減免を経て社会復帰をしましたが、収入は以前に比べ相当低いものとなり、正直返済が地獄です。不景気な昨今も踏まえ、奨学金のせいで今後の人生に希望がもてません。

(3/24 27歳、男性、契約社員)

■ 自分は今無職です。実家暮らしで、父母健在です。しかし、幼少のころから勉強には厳しく育てられ、現在は自分に自信が持てないと強迫観念に怯えて心身で無理ができない状態です。しかし、私にとっての親はそんな自分をおそらく認めたくないと思います。なので家族には本心を伝えられず、我慢しています。お金がない中、病院を探しても薬を処方するだけの病院しかないのであまり信用してません。そして自分が自分を認められないことから、自分の状態さえもいつも大丈夫だとごまかして悶々としています。自分の中の悩みを今相談できない状況です。そんな中奨学金の減額返還、猶予の申請を繰り返すことしかできないのが辛いです。誰にも相談できない、相談するのを恐れてる

人はどうしたらいいのでしょうか。自分でも心のことでなにに苦しんでいるのか分かっていても、それを人に言うこと自体がとても怖いのです。言葉にしたら、自分は病気だと認めてしまうことになるのが嫌で仕方がないのです。そんな人はどうすればいいのでしょうか。返還する気がないのではありません、制度もあるのは分かっています。お金が必要だけど、親には相談できない、カウンセリングも厳しい人はどうしたらいいのでしょうか。ビクビクしながら、親に迷惑かけないように言うこと聞いて大学をでました、借金を背負ってるのではなく、背負わされたようなものです。被害者意識が抜けないのは甘えなのかもしれないですが、立ち上がるには理解されたいんです。今の苦しみをなかつたかのようにして、働く自信なんて微塵もありません。

(3/8 28歳、男性、無職)

■ 61歳女性・パート（代理投稿者） 東北の姉の、長男が奨学生利用者ですが、地方は、賃金も最低賃金です。790円に決まっても企業によっては、これ以下でありフルタイムの所は、まずありません。掛け持ちで、2社以上働いていますし、交通費もで無い職場もあります。（長女は、この兄の件が有り奨学生は、自分で管理をして大学を卒業し東京にて働いています）姉の長男は、地元の大学に入り、後1年での卒業でした。しかし、父親が奨学生を、勝手に生活費に使い込んでしまい学費を支払え無くなりました。父親が大切な奨学生を使い果たした為に、息子さんの将来の夢が壊れてしまったのです。最低な父親です。悔しかったと思いますが、絶望感で、遺書を書き残して家を飛び出して自殺をしようとしました。もちろん、警察にも連絡をして、自殺をする前に見つけようと思いました。大学側には、支払いの件を相談したそうですが、退学届を出す事に、成りました。息子さんは、放心状態で大学内で『自殺をする前に発見されたので命は助かりました。しかし、父親にたいする思いの傷は、一生消えないでしょう。こんな場合、たとえ実の親であっても、息子さんか『借りて将来支払う奨学生のお金です。父親が大切なお金と知りつつ泥棒のように、黙って使ったのですから、告訴出来ないものか？ もっと奨学生制度についてのこのような事例が有り、自分の将来の夢を失い 現在も息子さんは、ただの借金となってしまったお金を、アルバイトをして返済をしています。奨学生にも、万が一の場合の保険を、掛けて欲しいと思います。父親は、今は年金暮らしですが、少しは自分のした事が悪かったと思うのならば、毎月少しの金額でも息子さんに返すべきだと思いますが、1円たりとも返していないそうです。このように、人のお金を使っても何も悪くないと思っている父親もいるのです。（父親は、体具合が全く悪くありません。働かないで、時間をつぶしに、毎日パチンコに行っています） 奨学生は、親に預けないで、自分の預金口座に入れて、管理を、するべきでしたね。本当に、才能があった息子さんでしたので残念です。腹が立っています。最後まで、読んで頂き、いろんなご意見があると思います。しかし、信じていた父親に、もしもこのように、裏切られた場合は、果して皆さんは彼（本人）を責められますか？ このように、なってしまった青年に、もっと助かる選択が、これから出来るように、お願い申し上げます。

(2/22 64歳、女性、パート)

■ 母子家庭で、家計の事情で高校から奨学金を借りています。生活費も苦しく、通学の定期検査も購入してもらえたかったので、高校生になったと同時にアルバイトをしていました。高校の奨学金は親に言われるがまま手続きをしてきたので、当時は自分が将来支払うとは思ってもいませんでした。医療系の資格を取りなさいと言われたので、専門学校に進学しました。親は再婚して引っ越しをしてしまったので、一人暮らし&週6アルバイト&学校という生活を送りました。それでも生活費を賄うほどはアルバイトだけでは賄えなかったので、奨学金で生活費も補填している状態でした。漠然と社会人になつたら毎月お給料をもらって支払いしていくんだと思っていましたが、社会人になってこんなに生活するためのお金が必要だとわかつていませんでした。今は高校の分も合わせると毎月4万円ほど支払っています。奨学金の支払いが精いっぱいで、車の購入なんて考えられません。旅行も行けません。結婚式もあげられません。子どもが欲しくてもお金がありません。この制度のままでは少子化が進んでもしょうがない、収入格差がどんどん広がってもおかしくない。せめて子どものみに貸与ではなく、親も共同で支払っていく制度ならwin-winなのではないか・・・。2020年から新しい制度ができるみたいだが、今支払いが苦しんでいる世代はどうしたら良いのか。税金の面でもなんでもよいので、何か優遇措置などがあったらいいのになと思います。自分の生まれてきた家庭環境、奨学金を借りてまで進学した私自身が悪いといわれてしまえばそれまでですが、生まれてきた家庭環境には逆らえないし、家庭環境を理由に夢をあきらめるのは違うと思います。働き盛りの世代にも何か救済措置が必要だと思います。減額制度もあるようですが、収入基準をギリギリ超えてしまっているので、利用することも不可能、利用したとしてもただ返済期間を延ばしているだけ・・悪循環な制度のように思えて仕方ありません。もうすぐ30歳になりますが、結婚・出産は諦めなければいけないのか将来を考えるのが怖いです。こんなに後悔すると思いませんでした。これなら中卒でコツコツ働いていた方がマシだったかもしれないと思うこの頃です。

(2/10 28歳、女性)

■ 奨学金を借りる時は、書類の提出が簡単に通り借りられたけれど、当時の私の同級生は誰も”返せるのか”と口に出しませんでした。今思えば浅はかですが、大学に通う為の追加書類という扱いになっていたかもしれません。私は大学4年間分の学費を奨学金で賄いました。今は社会に出ましたが、人手不足でどこも余裕はなく、働き続けるには厳しい世界ですね。健康に働いて、奨学金は毎月きちんと返済して、ボーナスが入ったら繰り上げ返済・・と安易に思うのは甘いと気づきました。大学に通う前にお金貯めてからの方が筋通っていたと今は思います。未来は見えないですから。返し切るのが理想ですが返し切れるのか不安です。将来結婚するとして相手に理解して貰えるかも分からず、今となってはただただ怖いです。

(1/20)

■ 夫の学費は無利子・利子付の半分ずつを奨学金で賄いました。全て無利子で奨学金を借りる予定でしたが、受付の中年女性よりいじわるな対応をされ 無理矢理半分を利子つきの奨学金にされていました。まだ高校を卒業したばかりですから当然、お金を借

りる事に詳しくない状態です。親元から離れていた為一緒に相談する事もできず、「奨学金を借りなければいけない」というプレッシャーを受け返事をしてしまったようです。成績が悪かったわけでもないのにこのような対応をされ憤っています。受付をする方が学生に対し強制的・威圧的な対応をするのはいかがなものかと思います。利子分を返却してほしいくらいです。

(1/17 女性、パート)

■ 大学生の年子2人、低所得ではありませんが、私たちの老後の資金も貯蓄しなくてはならず、やむを得ず奨学金を借りて大学に通わせています。正直、年子2人とも奨学金となると、子供の将来が心配でたまりません。費用を用意できない罪悪感すら感じます。大学卒業と同時に、借金を背負って社会人デビュー確定です。結婚も遠のいてしまうでしょう。日本の少子化は、国が子供を育てようとしている、子供に投資しない事が大きな要因だと思います。低所得者が増える中、教育費が高ければ親も子も、消費をためらってしまい、家計も苦しい状況です。成績が一定以上で進学の意思がある子供には、大学の学費を無償にしてほしいです。日本の未来を背負う子供たちです。ここは、国を挙げて投資してください。子供の教育費の負担が軽くなれば、消費も安定し、経済もまわると思います。大学生を持つ世代の親は、本当に苦しいんです！

(1/5 48歳、女性、パート)

■ 大学無償化について、その制度施行前後の経済格差に関して述べます。今後世界的な基準に準拠するように、大学無償化が進むと推定されます。しかしながら、そうなった場合、無償化の実施前後の世代によって、有利子・無利子奨学金関係なく経済格差が生じるかと思います。具体的には、大学4年間・216万円の返済としても、単純にその差額の差が出ると容易にわかります。そうなった場合、仮に車を例に挙げるとすれば、物によりますが中古軽自動車1台+維持費数年分でしょうか。この差は生活意欲や従業意欲の減衰等にも繋がり、支出を抑える必要があるということから、市場等へ悪影響が出るのは自明の理だと思われます。実際、私は大学院卒、現在月収24万前後ですが、車購入の予定もなければ、マイホームなど夢のまた夢なのが現状です。後世の方々に同じ苦しみを味わえなどと言うわけではなく、私たちの世代においても救済が欲しい限りです。

(1/16 25歳、男性、メーカー勤務)

### 〈家計急変への対応に対する声〉

■ 2019.1に父が急死し、母子家庭となりました。下に2人の妹弟がいます。2019.4に入学しましたが家計急変による給付金の申し込みが入学後2ヶ月以内と知らずに期間が過ぎてしまいました。入学後1年の秋に次年度の申し込みがあり、2年次は給付金で助けてもらえると思い申し込みましたが、申し込みの際の家計基準が2018.12現在となっていた為、家計基準に満たないという理由で不採用となりました。2020.4からの給付金の基準がどうして2018.12なのでしょうか？そして、2019.1に世帯主が亡くなり、給

付基準を満たしている母子家庭なのに、1年次も2年次も給付対象にはならない。という結果に納得がいきません。死亡から2ヶ月以内に申し込みしなかった落ち度はあるにしても、どうして2年次も給付対象にならないのでしょうか？一番助けて欲しい時期2年間が対象外とは本当に納得がいきません。2019年も2020年も給付基準を満たしている母子家庭なのに・・・・妹の高校は、府の助成金で授業料を免除してくれています。なのに学生支援機構は対象外・・・？？？誰をどう助ける学生支援機構なのでしょうか？これでは母子家庭の学生が進学するのが難しいという状況は変わりません。本当に不思議で全く納得がいきません。

(6/9 大阪府、19歳、男性)

#### ＜学生支援緊急給付金に対する声＞

■ 奨学金のアンケートを書く場で、対応している項目が相違していると承知の上で申し上げます。現在、文部科学省から『学びの継続のための学生支援緊急給付金』が申請できるかと存じます。しかし、全ての要件に当てはまる学生数はほんの一握りだと思われます。特に東京都では、新型コロナウイルスの影響を受けなかった業種、飲食店やスーパー従業員、等の主な接客業で働いている学生がほとんどです。これらの業種で働いている学生は何も保証されて無いが、生活が厳しいので外出自粛要請が出ている状況下でも働くを得なかった学生たちです。接客業等で働いていた人達が外出自粛が続いた中で人々の生活を支えていたと言っても過言ではありません。ではなぜ外出自粛状況下で安全に自宅で待機していた学生には学生支援緊急給付金が給付されて、生活が貧しく、危険にさらされても働き続けなければならなかった学生には学生支援緊急給付金が給付されないのでしょうか。とても不公平です。コロナの影響を受けなかった業種で働いていた学生の収入が減る事は無かつたが、新型コロナウイルスの影響で学校が休校が続いたので、せめて学校側に授業料の減額を求めるが、学校側は収入が減った生徒のみ給付対象になると一点張り。最悪の悪循環です。せめて教育機関等で学校側に休校になった時期の分の授業料の返還を求める指示をする事は不可能なのでしょうか。

(6/11 東京都、22歳、女性、アルバイト)

#### ＜その他＞

■ 高校無償化といつても年収が概ね910万円までの世帯だけ、一般的にいえばそれだけ稼いでたら自分で払えってことだろうけど、何かにつけて補助金や給付金には収入制限が付く。

収入が多い人の中には元々金持ち、悠々自適だけでなく、借金いっぱいして心すりつぶして今の年収になった人もいます。借金返して、子供育てて、親類からも金銭的に頼られ、いくら稼いでも全部出していく状況で、片やこの法律では900万円の年収でももらえるわけなので、納得いかない。

政治家や官僚が一番困ると思うが、年収で無く、預貯金で判断すべきではないか、支給対象も課税も総資産で判断して行けばもっと公平になると思う。資産の多い政治家が決める訳ないですけど。

年収が多くても貧乏な人はたくさんいますよ。

(5/25 大阪府、57歳、男性)

■ 今年から第二奨学金(有利子)を利用します。現在何不自由なく暮らしていますが私と妹は文系私立大学に通っており授業料は大きな負担となっています。両親も同世代と比較すれば高齢なので負担をかけないためにと思い奨学金で学費を払おうと決意しました。しかしその奨学金が理由で自分が進みたかった職業への道が閉ざされつつあります。私が就きたいと考えている職業はほとんどが大学院修士課程が必須条件です。すでに借金を背負うことになっているため新たな借金を背負ってまで自分のやりたいことを貫き通すというのは現実的に厳しいです。教育の機会均等などを耳にしますが、奨学金は学生を援助するための制度であるのに将来を考えれば負担でしかありません。まだ就職先も決まっていないのに果たして本当に返せるか不安で仕方ないです。それがあなたの現状であり受け入れるしかないと言われればそうなのかもしれませんが教育を受ける権利、学びたいと思う気持ちは誰にも何にも邪魔することは出来ないです。私はすでに大学で学習の機会を得ているため、これ以上は高望みになるのかもしれません。大学や大学院は義務教育ではありませんが、学びたいと思っても奨学金利用でその道に進むことを断念している学生の存在も知ってほしいです。

(5/16 21歳、女性、大学生)

■ 働地に住んでいると、子供を進学させるために学費と生活費の二重で経費がかかります。今後は高校さえも自宅から通えなくなるため、大学卒業まで七年分の経費を考えると、親も子供も普通に生活していてとても返済できる金額ではありません。これでは卒業後の生活や結婚、出産に支障が出るのも仕方ないと思います。僻地に住んでいる者にとって奨学金と言う名のローンを組むことは、家族全体の生涯の生活を左右する大きな問題だと感じます。

(5/13 北海道、45歳、女性、正社員)

■ 私の娘はタイの大学に通っている大学三年生です。コロナでタイが3月26日に緊急事態宣言がでたら、空港までも行けないかもしれない、大学の寮も閉まるのですぐ帰国しなさいと言われ27日に日本に帰国しました。もちろん、年末までの寮費や学費すべて払い、飛行機も高いのしかなくいつもの倍の値段で帰国。

JASSOは、日本基準でタイからの学生は、28日以降に入国した学生に十万円の支援を発表。娘は1日違いでもらえません。

高校の時に自分で、バイトをして学費をため、奨学金を、借りて留学しました。私達は、払ってあげられる金額はだしましたが、もちろん足りないです。国は、困窮している大学生には支援すると言っていますが短期留学ではなく、正規留学している学生にも支援はあるのか不安です。

今は、実家にいますがタイに戻るには年、20万近くかかる保険にも入らないと入国できないなど出費がかさみます。こういう学生がいるということも国に働きかけて知つて頂ければと思います。また、帰国の日程で十万円の支援を受けられない子がほとんどのです。

(5/11 埼玉県、46歳、女性、パート)

以上